

市制施行100周年記念式

毎年7月1日に行っている市制施行記念式を100周年はより一層の充実を図り、市民及び関係者の参加により盛大に開催した。

記念式は式典と記念公演で構成し、式典では市制100周年を機に浜松市民の更なる一体感を築くために制定した「浜松市民憲章」の披露や、将来にわたって世界の恒久平和の実現へ貢献することを誓う「浜松市平和都市宣言」を行った。また浜松市の発展に大きく貢献いただいた市勢功労者の表彰を行った。アクトシティ大ホールが超満員になるほど、大変多くの市民に会場いただき、一緒になって市制100周年を祝い、郷土に対する愛着と誇りを深めることができた。



式次第

■ 第1部

- ・ 開式
- ・ 国歌斉唱
- ・ 黙祷
- ・ 市長式辞
- ・ 来賓祝辞

総務副大臣	鈴木 克昌氏
静岡県知事	川勝 平太氏
指定都市市長会長	矢田 立郎氏
浜松商工会議所会頭	御室健一郎氏
衆議院議員	城内 実氏
- ・ 浜松市民憲章の披露
- ・ 浜松市平和都市宣言
- ・ 浜松市歌斉唱
- ・ 謝辞
- ・ 閉式

■ 第2部

- 市勢功労者表彰



市制100周年記念式に引き続き、記念公演を開催した。記念公演は、前半と後半の2部構成で実施し、前半は「浜松の100年を振り返る」をテーマに、浜松の歴史を写真や映像で紹介し、オルガン演奏やハーモニカ演奏を交え、時代背景を模した舞台を展開した。また、これまでの音楽事業を紹介しながら、浜松にゆかりのある芸術家である仲道郁代氏(ピアノ)、水船桂太郎氏(テノール歌手)、須川展也氏(サクソフォン)が演奏を披露した。後半は、浜松市音楽文化顧問の中村紘子氏、浜松市音楽文化名誉顧問の原信夫氏、浜松市文化芸術特別賞を受賞した上原ひろみ氏のお祝いメッセージを映像で紹介し、その後、

市内の子どもたちで結成された浜松市制100周年記念アクトシティジュニア合唱団、浜松市制100周年記念アクトシティジュニア吹奏楽団の総勢500人が、音楽監督である宮川彬良氏の指揮により迫力のある舞台を展開した。

浜松出身の音楽家の方々や出演した子どもたちとともに、来場いただいた多くの市民の皆さまと100周年を祝い、浜松の魅力や誇りを分かち合うができた。今後も、音楽文化の蓄積を重要な都市資産として、音楽を通じた様々な人々の交流のステージとなる『音楽の都・浜松』を目指していく。



記念公演プログラム

■ 前半

- ・映像による100年の振り返り
- ・浜松にゆかりのある芸術家による演奏
 - ・仲道郁代氏(ピアノ)・・・「英雄」(ショパン)
 - ・水船桂太郎氏(テノール歌手)・・・オペラ「ラ・ボエーム」より『冷たき手』(プッチーニ)
 - ・須川展也氏(サクソフォン)・・・アメージンググレース、美しき夕暮れ(ドビュッシー) ※仲道氏との共演

■ 後半

- ・ビデオメッセージ
 - 音楽文化顧問の中村紘子氏
 - 名誉顧問の原信夫氏
 - 浜松市文化芸術特別賞を受賞した上原ひろみ氏
- ・演奏
 - 指揮:宮川彬良氏
 - 演奏:浜松市制100周年記念アクトシティジュニア合唱団、浜松市制100周年記念アクトシティジュニア吹奏楽団
 - 曲目 1 空のわすれもの
 - 2 ゆうがたクインテットのテーマ
 - 3 このうたゆうき
 - 4 まちがみんなをすきなんだ
 - 5 サンダーバードのテーマ
 - 6 組曲「宇宙戦艦ヤマト」より
 - 7 大ラッパ供養
 - 8 翼をください
 - 9 YARAMAIKA行進曲